

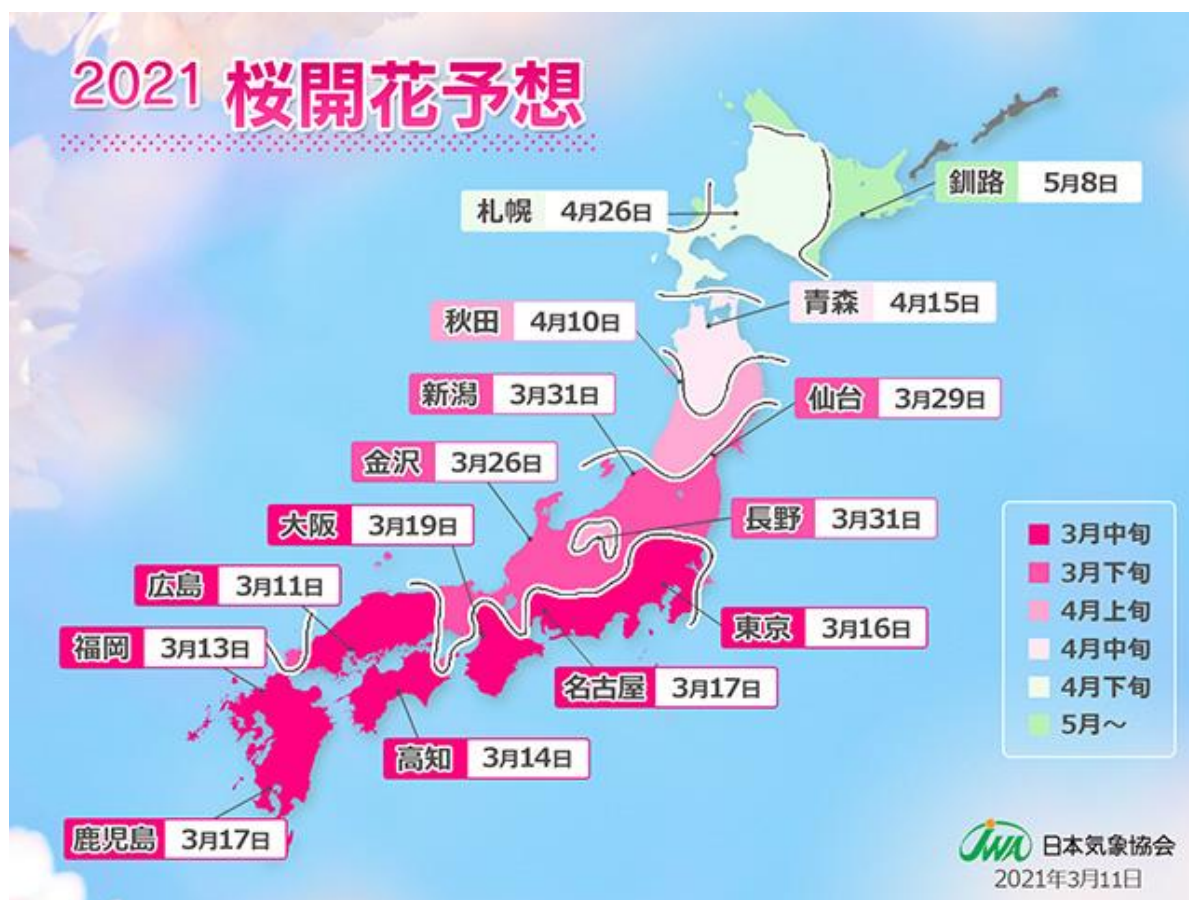
【報道関係各位】

2021 年 3 月 11 日
一般財団法人 日本気象協会

2021 年桜開花予想(第 5 回) 開花トップは、高知県宿毛！ 愛媛県宇和島、広島でもまもなく開花

一般財団法人 日本気象協会(本社:東京都豊島区、理事長:長田 太、以下「日本気象協会」)は、日本全国 87 地点の桜[ソメイヨシノ ほか]の開花予想(第 5 回)を、2021 年 3 月 11 日(木)に発表します。

■2021 年開花予想前線図



宿毛市の桜(3月10日撮影)
10日に開花しました。ここ数日の暖かい陽気に誘われて、一気に生長しました。
(※写真は宿毛市より提供)



宇和島市の桜(3月10日撮影)
11日11時の時点で、2輪の花が開いていることが確認できています。開花はもうすぐです。
(※写真は宇和島市より提供)



広島の標本木(3月11日撮影)
11日10時の時点で、4輪の花が開いていました。開花まで秒読み段階に入っています。



■2021 年 開花予想日・満開予想日(主な地点)

開花日

	地点	予想日	傾向	平年開花日	2020 年	最も早い開花日
鹿児島県	鹿児島市	3 月 17 日	かなり早い	3 月 26 日	4 月 1 日	3 月 15 日 (2013)
福岡県	福岡市	3 月 13 日	かなり早い	3 月 23 日	3 月 21 日	3 月 13 日 (2013,2009)
高知県	高知市	3 月 14 日	かなり早い	3 月 22 日	3 月 24 日	3 月 10 日 (2010)
広島県	広島市	3 月 11 日	かなり早い	3 月 27 日	3 月 22 日	3 月 19 日 (2004)
大阪府	大阪市	3 月 19 日	かなり早い	3 月 28 日	3 月 23 日	3 月 20 日 (2018,2002)
愛知県	名古屋市	3 月 17 日	かなり早い	3 月 26 日	3 月 22 日	3 月 17 日 (1990,1989)
東京都	千代田区	3 月 16 日	かなり早い	3 月 26 日	3 月 14 日	3 月 14 日 (2020)
長野県	長野市	3 月 31 日	かなり早い	4 月 13 日	4 月 2 日	4 月 2 日 (2020,2018,2002)
新潟県	新潟市	3 月 31 日	かなり早い	4 月 9 日	4 月 1 日	3 月 30 日 (2002)
石川県	金沢市	3 月 26 日	かなり早い	4 月 4 日	3 月 26 日	3 月 26 日 (2020,2002,1989)
宮城県	仙台市	3 月 29 日	かなり早い	4 月 11 日	3 月 28 日	3 月 28 日 (2020)
秋田県	秋田市	4 月 10 日	かなり早い	4 月 18 日	4 月 8 日	4 月 7 日 (2002)
青森県	青森市	4 月 15 日	かなり早い	4 月 24 日	4 月 17 日	4 月 14 日 (2015,2002)
北海道	札幌市	4 月 26 日	かなり早い	5 月 3 日	4 月 30 日	4 月 21 日 (2008)
北海道	釧路市	5 月 8 日	かなり早い	5 月 17 日	5 月 10 日	5 月 6 日 (2015)

満開日

	地点	予想日	傾向	平年満開日	2020 年	最も早い満開日
鹿児島県	鹿児島市	3 月 27 日	かなり早い	4 月 4 日	4 月 19 日	3 月 26 日 (2013)
福岡県	福岡市	3 月 22 日	かなり早い	4 月 1 日	4 月 2 日	3 月 22 日 (2013)
高知県	高知市	3 月 22 日	かなり早い	3 月 30 日	4 月 2 日	3 月 19 日 (2018)
広島県	広島市	3 月 23 日	かなり早い	4 月 4 日	4 月 3 日	3 月 27 日 (2002)
大阪府	大阪市	3 月 26 日	かなり早い	4 月 5 日	4 月 3 日	3 月 26 日 (2018)
愛知県	名古屋市	3 月 25 日	かなり早い	4 月 3 日	4 月 1 日	3 月 27 日 (2018)
東京都	千代田区	3 月 23 日	かなり早い	4 月 3 日	3 月 22 日	3 月 21 日 (2002)
長野県	長野市	4 月 7 日	かなり早い	4 月 17 日	4 月 13 日	4 月 5 日 (2002)
新潟県	新潟市	4 月 5 日	かなり早い	4 月 14 日	4 月 7 日	4 月 4 日 (2002)
石川県	金沢市	4 月 1 日	かなり早い	4 月 10 日	4 月 1 日	4 月 1 日 (2020,2004,2002)
宮城県	仙台市	4 月 5 日	かなり早い	4 月 16 日	4 月 3 日	4 月 3 日 (2020,2002)
秋田県	秋田市	4 月 14 日	かなり早い	4 月 22 日	4 月 15 日	4 月 12 日 (2002)
青森県	青森市	4 月 20 日	かなり早い	4 月 29 日	4 月 21 日	4 月 16 日 (2002)
北海道	札幌市	4 月 29 日	かなり早い	5 月 7 日	5 月 2 日	4 月 25 日 (2008,2002)
北海道	釧路市	5 月 11 日	かなり早い	5 月 20 日	5 月 13 日	5 月 8 日 (2015)

※()内の年はおおむね過去 30 年の最も早い開花日、満開日です

■開花と満開の傾向

桜の開花は全国的に平年より早くなるでしょう。多くのところで平年より 10 日前後早く開花し、長野県などでは 15 日以上早まる場所もある見込みです。記録的な早さとなる場所もあるでしょう。

10 日に、高知県宿毛市の桜が日本気象協会の予想地点で最も早く開花しました。また、すでに数輪の花が開いていることが確認できている愛媛県宇和島市と広島では、開花まで秒読みの段階となっています。本日 11 日に開花すると、広島では 2004 年の 3 月 19 日の最早記録を 8 日更新することになります。その他の地点でも、ここ数日の 20 度に迫る太陽の日差しを浴びて急激に生長を続けており、13 日に福岡、14 日には熊本や宮崎、松山、高知、15 日には大分、長崎、佐賀で開花するでしょう。16 日には岡山と東京、17 日には鹿児島、京都、和歌山、名古屋、岐阜、横浜で開花し、この先 1 週間は桜の開花ラッシュとなる見込みです。3 月末までには九州から関東、北陸にかけて広く開花し、29 日には仙台まで桜前線が到達するでしょう。桜前線は速いペースで



進み、4月中旬には青森まで北上し、4月下旬に津軽海峡を渡る見込みです。函館では4月25日、札幌は26日に開花するでしょう。

この冬(12月～2月)は、たびたび強い寒気が流れ込み、全国的に厳しい寒さの日がありました。このため、桜の花芽の休眠打破は、順調に行われたと見られます。一方、1月半ばごろからは平年を上回る暖かさの日も増えてきました。この先4月にかけても、全国的に気温は平年並みか高く、花芽の生長が促されると見込まれるため、開花予想日、満開予想日ともに全国的に平年より早いでしょう。

満開日は、おおむね開花日の1週間から10日くらい後で、九州や近畿、関東、北陸、東北では平年より10日以上も早いところが多いでしょう。予想満開日が最も早いのは宇和島の3月20日で、平年と比べ1週間早くなりそうです。3月下旬には九州から関東、北陸で満開になるところが多いでしょう。東京は3月23日、名古屋は25日、大阪は26日に満開となる見込みです。

※ 桜の開花・満開の統計開始は1953年

※ 気温の統計開始は1946/47年

※ 休眠打破：前年の夏に形成され休眠に入った花芽が、冬になり一定期間の低温にさらされて目覚めること

※ 気温が高い場合、元々温暖な地域は現在より開花が遅れ、元々寒冷な地域は現在より開花が早まる傾向があります

全87地点の桜の開花予想日はこちら：<https://tenki.jp/sakura/expectation/>

【言葉の説明】

平年：1981～2010年の平均値

かなり早い：平年より7日以上早い

早い：平年より3日から6日早い

平年並：平年との差が2日以内

遅い：平年より3日から6日遅い

かなり遅い：平年より7日以上遅い



参考資料

桜開花予想に関するよくあるご質問

Q1:桜開花予想の発表のスケジュールは？

A1:以下の日程を予定しています。2月中は開花予想日のみを発表し、3月以降は開花予想日と満開予想日を発表します。

第1回 1月28日(木)	第2回 2月10日(水)	第3回 2月25日(木)	第4回 3月4日(木)
第5回 3月11日(木)	第6回 3月18日(木)	第7回 3月25日(木)	第8回 4月1日(木)
第9回 4月15日(木)	第10回 4月28日(水)		

Q2:開花日・満開日の基準は？

A2:気象庁の観測基準と同じです。開花日は標本木で5～6輪以上の花が咲いた(枝ではなく幹や根から咲く花は5～6輪に含めない)状態となった最初の日、満開日は標本木で80%以上のつぼみが開いた状態(同時に咲いている状態である必要はない)となった最初の日です。

Q3:予想する地点数は？

A3:2月中は49地点、3月以降は全国で87地点の予想を発表します。予想地点87地点は、各地気象台が観測する標本木53地点と自治体・公園などの協力機関から観測データを得られる34地点となります。

Q4:日本気象協会の桜開花予想の手法・特徴は？

A4:花芽(はなめ)の生育過程に大きな影響を与える「秋以降の気温経過」に重点を置いた、独自の予測式を用いて開花予想を行っています。各地気象台の標本木や公園などの協力機関による正確な観測データを重視した、気象学的根拠に基づいた予想を出しているのが特徴です。

日本気象協会は2007年から桜の開花予想を実施しており、今年で15年目の取り組みです。

Q5:開花予想に使うデータは？

A5:以下データを使用しています。

- ① 前年秋から予想作業日前までの気温観測値
- ② 予想作業日から開花時期までの気温予測値(日本気象協会ポイント予報および長期予報)

桜の開花時期には、前年の秋から春にかけての気温が大きく影響します。桜の花芽は前年の夏に形成され、その後、休眠に入ります。冬になって一定期間の低温にさらされると、花芽は休眠から覚めます(休眠打破)。休眠から覚めた後は、気温の上昇とともに生長し開花しますが、気温が高いほど花芽の生長が早く進み、開花が早まると考えられています。